

■施策評価シート 5-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	4 11 17
施策番号	5-01-①	施策名	文化財の調査と保護の推進

施策の概要

数多くの貴重な歴史資産を次世代へ守り伝えるため、発掘調査をはじめとした各種の文化財調査を推進するとともに、市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を進めます。また、国指定史跡等の地域と一体となった保存整備、文化財指定の推進、伝承者への支援など積極的な保存対策を講じます。

成果指標(単位)	文化財指定件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		95	96	96	97
実績値	94	94	94	94	94

成果指標実績に対するコメント

埋蔵文化財の発掘調査や各種文化財の保護助成事業等を継続して実施したものの、文化財指定件数は前年度と同数となった。市内に残る歴史資産の実態を解明し、その成果の公開と活用を積極的に進めながら、守るべき文化財の指定を計画的に行っていく必要がある。

施策の達成度評価

発掘調査の需要が多いものの、滞りなく調査事業を実施し遺跡の実態を適正に記録保持することができた。また、本市を代表する歴史資産である史跡草津宿本陣と史跡芦浦観音寺跡の整備について、計画的に事業進捗を図ることができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

史跡整備については、関係者との調整を図りながら計画的に実施していく必要がある。また、依然として発掘調査の需要は続くものと思われることから、適正な調査事業を継続していくよう努める。貴重な文化財を次世代に守り伝えていくため、文化財の指定や伝承者への支援についても関係機関と連携しながら取り組んでいく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
埋蔵文化財発掘調査事業	歴史文化財課	○	調査件数が多いものの、試掘、本発掘調査ともに計画どおり実施でき、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。
宅地開発等関連遺跡発掘調査事業	歴史文化財課	○	開発事業等に伴う発掘調査業務と発掘調査整理業務を進め、遺跡の実態を適正に記録保持することができた。
史跡草津宿本陣整備事業	歴史文化財課	○	史跡草津宿本陣整備基本計画に基づき耐震補強工事を実施し、史跡の保存整備を進めることができた。
文化財保護助成事業	歴史文化財課	○	所有者に対し適正に保護助成を行うことで、文化財の保存管理、育成、活用を図ることができた。
史跡芦浦観音寺跡整備事業	歴史文化財課	○	史跡芦浦観音寺跡整備基本計画に基づき植栽整備工事や倉解体工事を実施するなど、史跡の保存整備を進めることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
歴史資料管理事業	歴史文化財課
文化財保護推進事業	歴史文化財課
未指定文化財調査事業	歴史文化財課
重要文化財整備助成事業	歴史文化財課
史跡野路小野山製鉄遺跡整備事業	歴史文化財課
文化財保護審議会運営事業	歴史文化財課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用		基本方針に関連するSDGsの目標	4 11 17
施策番号	5-01-②	施策名	歴史資産を活かしたまちづくり	

施策の概要

ふるさと意識の醸成や観光振興など、歴史資産を効果的に活用するまちづくりを推進するため、「草津市文化財保存活用地域計画」に基づき、史跡や伝統芸能、歴史的建造物など地域に根差した文化財を活かした事業を展開します。

成果指標(単位)	文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	90.0	93.0	96.0	100.0
実績値	87.0	78.8	81.4	87.7	88.1

成果指標実績に対するコメント

計画と比較して伸び悩みがあるものの、文化財の保存・活用啓発活動の定員に対する応募者数の割合は前年度に引き続き増加しており、文化財を活かした普及啓発が実施できていると考える。

施策の達成度評価

草津市文化財保存活用地域計画に基づき、市内小中学校や地域の取り組みとの連携、史跡草津宿本陣の特別公開および史跡芦浦観音寺跡での現地説明を行うなど幅広い年代層へ保存・活用啓発活動を実施することで、市民が地域の文化財に興味関心を持ち、ふるさと意識の醸成に一定の効果が見られた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

草津市文化財保存活用地域計画に基づく事業進捗を図りつつ、市民がより興味関心を持つテーマや効果的な周知方法を考え、地域の歴史文化に親しむことができる機会を創出し、その価値や魅力を伝えるための普及啓発事業に取り組んでいく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
文化財普及啓発事業	歴史文化財課	○	文化財を活用した取組を実施し、ふるさと意識の醸成に繋げることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-01-③

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち	分野	歴史・文化
基本方針	文化財の保存と活用	基本方針に関連するSDGsの目標	4 11 17
施策番号	5-01-③	施策名	歴史文化に親しむ機会の創出

施策の概要

地域で育まれた豊かな歴史文化の価値や魅力を、より広く、わかりやすく伝えるため、積極的に情報発信を行うとともに、より多くの市民に草津の歴史文化に触れ、親しむ機会を創出し、次世代へ継承します。

成果指標(単位)	史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館の年間入館者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	34,500	35,500	36,500	37,500
実績値	12,454	18,544	25,471	26,352	12,401

成果指標実績に対するコメント

入館者数は、史跡草津宿本陣の耐震工事による休館のため、目標に届かなかったと考えられる。

施策の達成度評価

史跡草津宿本陣が耐震工事により、休館となるため、昨年度に増してホームページやSNS等による情報発信に力を入れ、情報発信件数を増加させた。今後も文化財保存活用地域計画、歴史文化(史跡草津宿本陣)活用プロジェクトチーム提案に基づき、事業の検討および実施が必要である。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

令和8年度は、史跡草津宿本陣の一般公開を開始してから30周年の記念の年であるため、歴史文化(史跡草津宿本陣)活用プロジェクトチーム提案に基づき、地域や関連団体と協力した事業を創出するとともに、これらの事業をSNS等により情報発信に取り組んでいく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
史跡草津宿本陣管理事業	草津宿街道交流館	○	本陣の耐震工事により10か月の休館を行い来館者は減少したが、SNS等を活用し情報発信件数を前年より増加させるとともに、工事中や完成時の特別公開の機会を創出しました。
草津宿街道交流館運営事業	草津宿街道交流館	○	本陣の耐震工事による長期休館の影響を受け来館者は減少したが、SNS等を活用し館事業等の情報発信件数を前年より増加させた結果、単館券での入館者数を前年度より増加させることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 5-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	歴史・文化
基本方針	文化・芸術の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	4  17 
施策番号	5-02-①	施策名	文化・芸術活動の推進	

施策の概要

文化振興条例および計画に基づいて、多様な主体と連携し、地域の文化的資産を活用しながら各文化振興施策を展開し、市民の日々の創作活動の奨励と様々な発表・展示・鑑賞の機会と場の提供を図り、より一層の文化・芸術の振興に取り組みます。

成果指標(単位)	文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		21.4	21.6	21.8	22.0
実績値	21.2	21.8	23.5	24.3	26.3

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合は前年度に比べ、2.0%増加し目標値を達成することができた。草津市美術展覧会において新たな部門にイラストを加えることで出品者の裾野を広げ、内容の充実を図ったこと、アートフェスタくさつにおいてこどもから大人までが楽しめるパラエティに富んだワークショップを開催するなど、文化芸術の振興に向けた取組が市民の評価に表れたものとする。

施策の達成度評価

アートフェスタくさつ、草津市美術展覧会、草津キッズシネマ塾、俳句入門講座など、多様な事業を展開した結果、市民の文化・芸術の振興に一定の効果が見られた。今後、これらの事業がより効果的なものとなるよう、地元との連携をより強化した取組、地域の魅力の再発見につながるような取組を展開するなど、さらに工夫を凝らした事業を実施していく。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

これまでの事業を円滑に実施するとともに、誰でも気軽に楽しくアートを体感できる講座の地元での展開、文化施設の適切な維持管理を行うことなどにより、文化・芸術活動の体験の場、文化・芸術活動の発表と文化を通じた出会いや交流の場を拡充させ、さらなる市民の文化・芸術の振興を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市美術展覧会開催事業	生涯学習課	○	新たにイラスト部門を加え、市民により充実した発表・鑑賞の機会を提供できたため。
市民文化芸術活動支援事業	生涯学習課	○	アートフェスタくさつや草津キッズシネマ塾など、産官民の協働による文化振興に取り組むことができたため。
俳句のまちづくり事業	生涯学習課	○	青少年俳句大会、ふるさと草津俳句会、宗鑑忌俳句大会、俳句入門講座の開催により、市民が俳句に親しむ多くの機会を提供できたため。
文化ホール管理運営事業	生涯学習課	○	文化活動の拠点施設として、指定管理者による適切な施設管理と文化事業の展開をするとともに、令和7年度の指定管理の更新にあたり、社会情勢等を適切に反映した仕様をまとめ、協定を締結することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。